

地区防災計画学会 シンポジウム（第43回研究会）

10.21
オンライン開催

近年、災害が激甚化・頻発化しており、本年度に入ってから、5月に石川県能登地方を震源とする地震、6月末より梅雨前線による大雨等により被害が発生し、地区防災計画づくりをはじめとするコミュニティの防災活動の重要性が改めて認識された。そこで、制度施行から10年目を迎えた地区防災計画づくりの現状と課題について、議論を行う。



室崎益輝名誉会長



矢守克也会長



加藤孝明副会長

シンポジスト等（調整中）

室崎益輝	神戸大学名誉教授
矢守克也	京都大学防災研究所教授
加藤孝明	東京大学生産技術研究所教授/社会科学研究所特任教授
稲田修一	早稲田大学研究戦略センター教授
伊藤弘人	東北医科薬科大学医学部医療管理学教室教授
磯打千雅子	香川大学IECMS地域強靱化研究センター准教授

総合司会・モデレーター

坊農豊彦	大阪公立大学UReC特別研究員（関西情報センター）
金 思穎	専修大学人間科学部兼任講師
西澤雅道	元福岡大学法学部准教授

日時	2023年10月21日（土） 13:00~16:00（予定）
場所	オンライン開催（YouTubeによる同時配信）
主催	地区防災計画学会
共催	情報通信学会災害情報法研究会、（一財）関西情報センター
後援	Yahoo!基金
対象	地域防災力の強化や地区防災計画づくりに興味のある方 参加費無料・地区防災計画学会HPで申し込まれた方に視聴方法連絡

連絡先	地区防災計画学会事務局 事務局次長 坊農豊彦 540-6305 大阪市中央区城見1-3-7 松下IMPビル5階 一般財団法人関西情報センター気付 MAIL: infoアットマークgakkai.chiku-bousai.jp （※アットマークを@に変更して御送信ください。）
-----	--

激甚化・頻発化する災害と地区防災計画

—地区防災計画制度施行十年目を迎えて—